業務デザイナー機能説明書 文書埋め込み設定編

目次

3	文書埋め込み設定
	文書埋め込み設定とは
	文書埋め込み設定の作成
11	文書埋め込み設定の検索
13	文書埋め込み設定の変更
10	文書埋め込み設定の削除
	文書埋め込み設定を複写して作成
19	文書埋め込み設定情報のエクスポート
2	文書埋め込み設定情報のインポート

文書埋め込み設定

文書埋め込み設定の作成・検索・設定変更を行います。エクスポート・ インポートを利用することで一括でのデータの出力・取込が可能です。

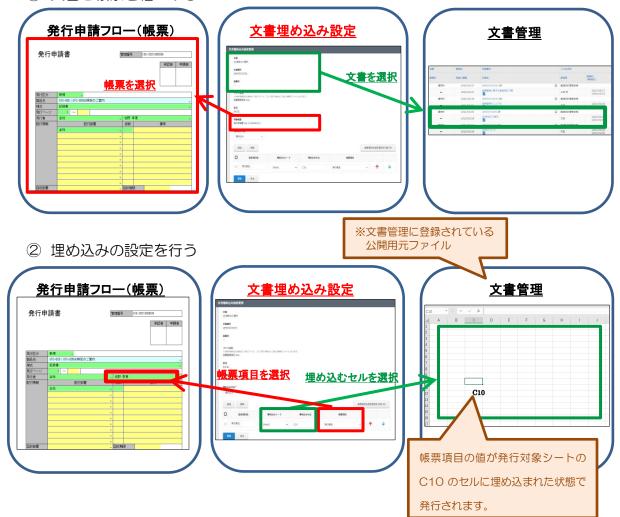
文書埋め込み設定とは

「文書埋め込み設定」とは、文書を発行する際に発行申請時の帳票項目の値を埋め込むための設定となります。

(使用例:ロット番号を連番として埋め込みする)

【文書埋め込み設定例】

① 文書と帳票を紐づける

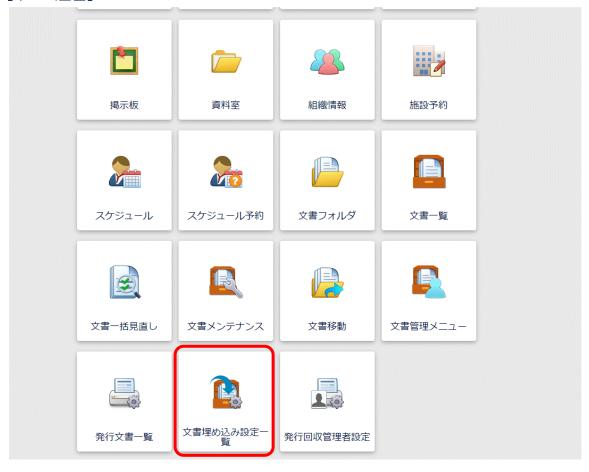


文書埋め込み設定一覧画面

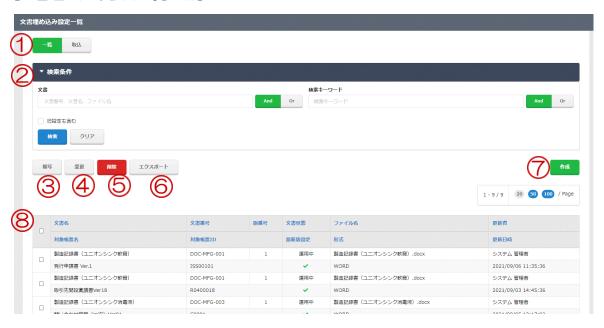
文書番号や文書名、検索キーワードを条件に検索し、登録された文書埋め込み設定の一覧を表示する画面です。文書埋め込み設定の作成・削除・変更などもこの画面から行います。

1. ホーム画面の[文書埋め込み設定一覧]ボタンをクリックして文書埋め込み設定一覧 画面に遷移する

【ホーム画面】



【文書埋め込み設定一覧画面】



No.	項目名	説明
1	画面種別	ボタンをクリックして画面の表示を切り換えます。 一覧取込
2	検索条件エリア	文書埋め込み設定の検索を行います。各項目の詳細は[文書埋め込み設定の検索]をご参照ください。
3	複写ボタン	クリックすると選択中の文書埋め込み設定を複写して、文書埋め込み設定登録画面に遷 移します。
4	変更ボタン	クリックすると文書埋め込み設定変更画面に遷移します。
5	削除ボタン	クリックすると選択中の文書埋め込み設定を削除します。
6	エクスポートボタン	クリックすると選択した検索結果が CSV ファイルに出力されます。
7	作成ボタン	クリックすると文書埋め込み設定登録画面に遷移します。
8	検索結果エリア	文書埋め込み設定の検索結果が一覧表示されます。

文書埋め込み設定の作成

文書埋め込み設定の作成をします。

1. [作成]ボタンをクリックする

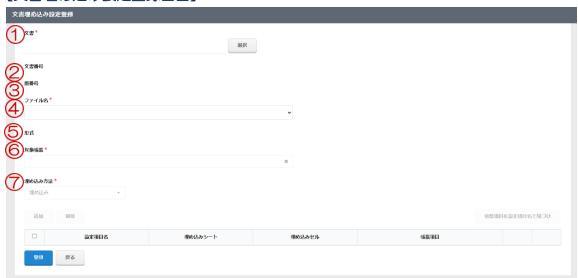
文書埋め込み設定一覧の[作成]ボタンをクリックすると、文書埋め込み設定登録画面に遷移します。



2. 文書埋め込み設定情報を入力する

項目を入力します。

【文書埋め込み設定登録画面】



埋め込み方法:「埋め込み」

・文書ファイルが Excel の場合

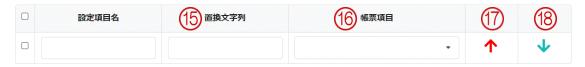


・文書ファイルが Word の場合



埋め込み方法:「文字列置換」

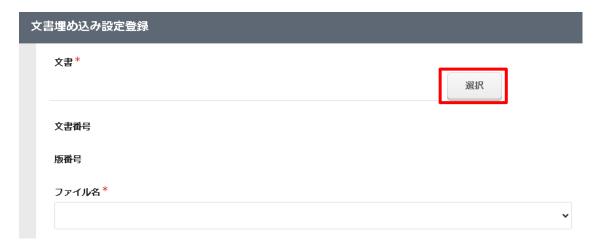
・文書ファイルが Excel、Word の場合



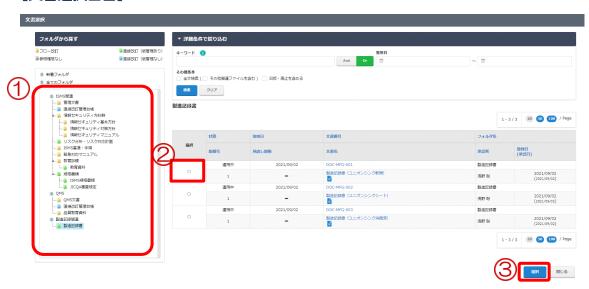
	No.	項目名	型	桁数	説明		
※文書の選択而法は後述。 次書選択画面で選択した文書の文書番号が表示されます。 文書選択画面で選択した文書の大部表示されます。 文書選択画面で選択した文書の大部表示されます。 文書選択画面で選択した文書の大部を表示します。 ファイル名 ファイル名 ファイル名 ファイル名のは高子が「doc、docx、docm」の場合「WORD」と表示されます。 ファイル名のな選子が「doc、docx、docm」の場合「EXCEL」と表示されます。 ファイル名のな選子が「xls、xlsx、xlms」の場合「EXCEL」と表示されます。 ファイル名のな選子が「xls、xlsx、xlms」の場合「EXCEL」と表示されます。 での他の場合「対象外」と表示されます。 での他の場合「対象外」と表示されます。 での他の場合「対象外」と表示されます。 での他の場合「対象外」と表示されます。 での他の場合「対象外」と表示されます。 での込み方法を選択します。 文書他の込み方法を選択します。 文書他の込み方法を選択します。 文書他の込みが表が表が加します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 公書に関目名で表が対する外の場合は選択できません。 協会、 帳票項目を設定します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 協会・ ・							
3 版番号 - 文書選択画面で選択した文書の版番号が表示されます。 4 ファイル名 - 文書選択画面で選択した文書のファイル名のリストが表示されます。 5 形式 - 文書選択画面で選択した文書の形式を表示します。	-	火 香	_	_			
4 ファイル名 - 文書選択画面で選択した文書のアイル名のリストが表示されます。 5 形式 - 文書選択画面で選択した文書の形式を表示します。 ・ファイル名の拡張子が「doc、docx、docm」の場合「WOFD」と表示されます。 ・ファイル名の拡張子が「xls、xlsx、xlms」の場合「EXCEL」と表示されます。 ・その他の場合「対象外」と表示されます。 ・その他の場合「対象外」と表示されます。 ・理め込み方法を選択します。 ・理め込み方法を選択します。 ・理め込みます。・文字列間機・入力された文字列をすべて画機します。 ・ 文書理め込み設定を追加します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 9 8 追加ボタン - 文書理め込み設定を追加します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 9 9 削除ボタン - 文書理め込み設定を削除します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 ・ 機需項目を設定項目 名で組づけボタン ・ 場定項目名で入力された他と同名称の帳票項目が対象帳票に存在する。 ・ 機需項目を自動的に設定します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 ・ 要は込みラントー ・ データを連め込おサートを選択します。 ・ ※形式が Excel かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 ・ ※形式が Excel かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 ・ ボスが Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 ・ 実め込み方法が「文字列画機」の場合に表示されます。 ・ 実め込み方法が「アンターの場のステータとして使用する項目を選択します。 ・ 実践を入れます。 ・ 「項目名称" + "@n"」 ・ 理め込みデータとして使用する項目を選択します。 ・ で見るが、 **・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	文書番号	_	_	文書選択画面で選択した文書の文書番号が表示されます。		
5 形式 - 文書選択画面で選択した文書の形式を表示します。 ・ファイル名の拡張子が「xdox、docm」の場合「FXOEL」と表示されます。 ・ファイル名の拡張子が「xds、xlsx、xlms」の場合「FXOEL」と表示されます。 ・その他の場合「対象外」と表示されます。	3	版番号	-	-	文書選択画面で選択した文書の版番号が表示されます。		
- ファイル名の拡張子が「.doc、.docx、.docm」の場合「WORD」と表示されます。 - ファイル名の拡張子が「xls、xlsx、xlms」の場合「EXCEL」と表示されます。 - その他の場合「対象外」と表示されます。 - できるの他の場合「対象外」と表示されます。 - できるのというないた「連り込みます。 - ・文書埋め込みおびたと文字列をすべて置換します。 - ・文書埋め込みみの場合は選択できません。 - ・文書埋め込みみの場合は選択できません。 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	4	ファイル名	_	-	文書選択画面で選択した文書のファイル名のリストが表示されます。		
7 埋め込み方法 - 文書の埋め込み方法を選択します。 ・ ・	5	形式	-	-	 ファイル名の拡張子が「.doc、.docx、.docm」の場合「WORD」と表示されます。 ファイル名の拡張子が「.xls、.xlsx、.xlms」の場合「EXCEL」と表示されます。 		
・埋め込み:セル、フィールドに埋め込みます。 ・文字列置換:入力された文字列をすべて置換します。 8 追加ボタン - 文書埋め込み股定を追加します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 9 削除ボタン - 文書埋め込み設定を削除します。 **形式が対象外の場合は選択できません。 10 帳票項目を設定項目名で入力された値と同名称の帳票項目が対象帳票に存在する場合、 名で紐づけボタン - 設定項目名で入力された値と同名称の帳票項目が対象帳票に存在する場合、 11 設定項目名 文字 200 文書埋め込み設定の名称を入力します。 12 埋め込みシート - データを埋め込むシートを選択します。 13 埋め込みセル 文字 200 データを埋め込むフィールドを指定します。文書選択画面で選択した文書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 14 埋め込みフィールド文字 200 データを置換する文字列を入力します。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 15 置換文字列 文字 200 データを置換する文字列を入力します。 ※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。 16 帳票項目 - 選択された対象帳票から、埋め込みデータとして使用する項目を選択します。 ※帳票項目名の末尾が「「@" +数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「項目名称" + "@"」」 17 上矢印 - 埋め込み設定を上に移動します。	6	対象帳票	_	_	埋め込み情報を取得する帳票を選択します。		
9 削除ボタン - - 文書埋め込み設定を削除します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 10 帳票項目を設定項目 名で紐づけボタン - 設定項目名で入力された値と同名称の帳票項目が対象帳票に存在する場合、 帳票項目を自動的に設定します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 11 設定項目名 文字 200 文書埋め込み設定の名称を入力します。 12 埋め込みシート - - データを埋め込むシートを選択します。 13 埋め込みセル 文字 200 データを埋め込むセルを入力します。 ※形式が Excel かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 14 埋め込みフィールド 文字 200 データを埋め込むフィールドを指定します。文書選択画面で選択した文書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 「データを置換する文字列を入力します。 ※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。 ※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。 ※埋め込みデータとして使用する項目を選択します。 ※帳票項目名の末尾が「「@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「"項目名称" + "@n"」 17 17 上矢印 - 埋め込み設定を上に移動します。	7	埋め込み方法	-	-	埋め込み: セル、フィールドに埋め込みます。		
※形式が対象外の場合は選択できません。	8	追加ボタン	_	-			
名で紐づけボタン 場合、 帳票項目を自動的に設定します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。 11 設定項目名 文字 200 文書埋め込み設定の名称を入力します。 12 埋め込みセル 文字 200 データを埋め込むセルを入力します。 ※形式が Excel かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 14 埋め込みフィールド 文字 200 データを埋め込むフィールドを指定します。文書選択画面で選択した文書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 15 置換文字列 文字 200 データを置換する文字列を入力します。 ※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。 16 帳票項目 - 選択された対象帳票から、埋め込みデータとして使用する項目を選択します。 ※帳票項目名の末尾が「"@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「"項目名称"+ "@n"」 17 上矢印 - 埋め込み設定を上に移動します。	9	削除ボタン	-	-			
12 埋め込みシート - データを埋め込むシートを選択します。	10		-	-	場合、 帳票項目を自動的に設定します。		
13 埋め込みセル 文字 200 データを埋め込むセルを入力します。 ※形式が Excel かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 14 埋め込みフィールド 文字 200 データを埋め込むフィールドを指定します。文書選択画面で選択した文書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 15 置換文字列 文字 200 データを置換する文字列を入力します。 ※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。 16 帳票項目 - 選択された対象帳票から、埋め込みデータとして使用する項目を選択します。 ※帳票項目名の末尾が「"@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「"項目名称" + "@n"」 17 上矢印 - 埋め込み設定を上に移動します。	11	設定項目名	文字	200	文書埋め込み設定の名称を入力します。		
 ※形式が Excel かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 14 埋め込みフィールド 文字 200 データを埋め込むフィールドを指定します。文書選択画面で選択した文書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 15 置換文字列 文字 200 データを置換する文字列を入力します。 ※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。 16 帳票項目 - 選択された対象帳票から、埋め込みデータとして使用する項目を選択します。 ※帳票項目名の末尾が「"@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「"項目名称"+ "@n"」 17 上矢印 - 埋め込み設定を上に移動します。 	12	埋め込みシート	-	-	データを埋め込むシートを選択します。		
書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されます。 15 置換文字列 文字 200 データを置換する文字列を入力します。 ※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。	13	埋め込みセル	文字	200	※形式が Excel かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されま		
※埋め込み方法が「文字列置換」の場合に表示されます。 16 帳票項目 - 選択された対象帳票から、埋め込みデータとして使用する項目を選択します。 ※帳票項目名の末尾が「"@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「"項目名称"+ "@n"」 17 上矢印 - 埋め込み設定を上に移動します。	14	埋め込みフィールド	文字	200	書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が「埋め込み」の場合に表示されま		
ます。 ※帳票項目名の末尾が「"@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「"項目名称"+"@n"」 17 上矢印 - 埋め込み設定を上に移動します。	15	置換文字列	文字	200			
	16	帳票項目	-	-	ます。 ※帳票項目名の末尾が「"@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以 下の命名規則で集約されます。		
18 下矢印 - - 埋め込み設定を下に移動します。	17	上矢印	-	-	埋め込み設定を上に移動します。		
	18	下矢印	-	-	埋め込み設定を下に移動します。		

2-1. 文書を選択する

文書項目の右側の[選択]ボタンをクリックすると、文書選択画面が別タブで表示されます。 文書フォルダ(下図①)をクリックし、左側のラジオボタン(下図②)を選択します。 [選択]ボタン(下図③)をクリックすると文書画面が閉じて、文書埋め込み設定登録画面に、 選択した文書情報が表示されます。



【文書選択画面】





3. 登録を完了する

[登録]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 登録が完了すると文書埋め込み設定一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

文書埋め込み設定の検索

文書名や文書番号などを条件に検索し、文書埋め込み設定を一覧表示します。

1. 検索条件を入力する

検索条件エリアに条件を入力します。

【文書埋め込み設定一覧画面(検索条件エリア)】



No.	項目名	型	桁数	説明
1	文書	文字	200	入力した値で、文書番号、文書名、ファイル名に対して部分一致で検索します。右側の[And]ボタン/[Or]ボタンをクリックすると、And検索/Or検索が切り換わります。
2	検索キーワード	文字	200	入力した値で、発行文書の検索キーワード 1~10 に対して部分一致で 検索し、対象の発行文書の文書と同一の文書を設定した文書埋め込み 設定を検索します。右側の[And]ボタン/[Or]ボタンをクリックする と、And 検索/Or 検索が切り換わります。 • [And]ボタン:空白スペースで区切り、入力したキーワードをすべ て検索します。 • [Or]ボタン:空白スペースで区切り、入力したキーワードのいずれ かを含む情報が検索されます。
3	旧設定も含む	-	-	選択して検索を行うと、すべての文書埋め込み設定が検索対象となります。未選択で検索を行うと、最新版の情報(最新版が廃止の文書は除く)のみ検索対象となります。

2. [検索]ボタンをクリックし、文書埋め込み設定を検索する

[検索]ボタンをクリックすると、入力した検索条件で文書埋め込み設定を検索し、検索結果エリアに一覧表示します。

【文書埋め込み設定一覧画面(検索結果エリア)】



No.	項目名	説明
1	文書名	文書名が表示されます。
2	文書番号	文書番号が表示されます。
3	版番号	版番号が表示されます。
4	文書状態	文書状態が表示されます。
5	ファイル名	ファイル名が表示されます。ただし、ファイルが削除された場合は「(削除済み)」と表示されます。
6	更新者	文書埋め込み設定の更新者が表示されます。
7	対象帳票名	文書埋め込み設定作成・変更で登録した対象の帳票名が表示されます。
8	対象帳票 ID	対象帳票名の帳票 ID が表示されます。
9	最新版設定	最新版設定の有無が表示されます。同一の文書番号の最新版に対して文書埋め込み設定が存在する場合、チェックが表示されます。
10	形式	ファイルの形式が表示されます。ただし、ファイルが削除された場合は空白が表示されます。
11	更新日時	文書埋め込み設定の更新日時を表示します。

文書埋め込み設定の変更

文書埋め込み設定の情報を変更します。

1. 文書埋め込み設定を検索する

文書埋め込み設定の検索方法については、[文書埋め込み設定の検索]をご参照ください。

2. 文書埋め込み設定にチェックを付け、[変更]ボタンをクリックする

変更したい文書埋め込み設定を選択し(下図①)、[変更]ボタンをクリックします。(下図②)

【文書埋め込み設定一覧画面】



3. 文書埋め込み設定情報を変更する

項目を入力し、[変更]ボタンをクリックします。

【文書埋め込み設定変更画面】



埋め込み方法: 埋め込み

・文書ファイルが Excel の場合



・文書ファイルが Word の場合



埋め込み方法:文字列置換

・文書ファイルが Excel、Word の場合



No.	項目名	型	桁数	説明
1	文書	_	_	文書選択画面で選択した文書の文書名が表示されます。
'	人自			※文書の選択方法は[文書埋め込み設定の作成]をご参照ください。
2	文書番号	-	-	文書選択画面で選択した文書の文書番号が表示されます。
3	版番号	-	-	文書選択画面で選択した文書の版番号が表示されます。
4	ファイル名	-	-	文書選択画面で選択した文書のファイル名が表示されます。
5	形式	-	-	文書選択画面で選択した文書の形式を表示します。 ・ファイル名の拡張子が「.doc、.docx、.docm」の場合 「WORD」と表示されます。 ・ファイル名の拡張子が「.xls、.xlsx、.xlms」の場合 「EXCEL」と表示されます。 ・その他の場合 「対象外」と表示されます。
6	対象帳票	-	-	埋め込み情報を取得する帳票を選択します。
7	埋め込み方法	-	-	文書の埋め込み方法を選択します。 ・埋め込み:セル、フィールドに埋め込みます。・文字列置換:入力された文字列をすべて置換します。
8	追加ボタン	_	_	文書埋め込み設定を追加します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。
9	削除ボタン	_	_	文書埋め込み設定を削除します。 ※形式が対象外の場合は選択できません
10	帳票項目を設定項目 名で紐づけボタン	_	-	設定項目名で入力された値と同名称の帳票項目が対象帳票に存在する場合、 帳票項目を自動的に設定します。 ※形式が対象外の場合は選択できません。
11	設定項目名	文字	200	文書埋め込み設定の名称を入力します。
12	埋め込みシート	-	-	データを埋め込むシートを選択します。
13	埋め込みセル	文字	200	データを埋め込むセルを入力します。 ※形式が Excel かつ埋め込み方法が埋め込みの場合に表示されます。
14	埋め込みフィールド	文字	200	データを埋め込むフィールドを指定します。文書選択画面で選択した 文書に存在するフィールド名を入力してください。 ※形式が Word かつ埋め込み方法が埋め込みの場合に表示されます。
15	置換文字列	文字	200	データを置換する文字列を入力します。 ※埋め込み方法が文字列置換の場合に表示されます。
16	帳票項目	-	-	選択された対象帳票から、埋め込みデータとして使用する項目を選択します。 ※帳票項目名の末尾が「"@"+数字」の場合は明細項目とみなし、以下の命名規則で集約されます。 「"項目名称"+ "@n"」
17	上矢印	-	-	埋め込み設定を上に移動します。
18	下矢印	-	-	埋め込み設定を下に移動します。

文書埋め込み設定の削除

文書埋め込み設定を削除します。

1. 文書埋め込み設定を検索する

文書埋め込み設定の検索方法については、[文書埋め込み設定の検索]をご参照ください。

2. 文書埋め込み設定にチェックを付け、[削除]ボタンをクリックする

削除したい文書埋め込み設定を選択して(下図①)、[削除]ボタンをクリックします。(下図②)

【文書埋め込み設定一覧画面】



3. 削除を完了する

[削除]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 削除が完了すると完了メッセージが表示されます。

文書埋め込み設定を複写して作成

登録済みの文書埋め込み設定から文書埋め込み設定情報を複写して新規作成します。

1. 複写元となる文書埋め込み設定を検索する

文書埋め込み設定の検索方法については、[文書埋め込み設定の検索]をご参照ください。

2. 文書埋め込み設定にチェックを付け、[複写]ボタンをクリックする

チェックを付け(下図①)、[複写]ボタン(下図②)をクリックすると、文書埋め込み設定登録画面に遷移します。

【文書埋め込み設定一覧画面】



3. 文書埋め込み設定情報を入力する

項目を入力し、[登録]ボタンをクリックします。(入力方法は[文書埋め込み設定の作成]と同じです。)

【文書埋め込み設定登録画面】



4. 登録を完了する

[登録]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 登録が完了すると文書埋め込み設定一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

文書埋め込み設定情報のエクスポート

選択した文書埋め込み設定の検索結果を CSV ファイルに出力します。

1. 文書埋め込み設定を検索する

文書埋め込み設定の検索方法については、[文書埋め込み設定の検索]をご参照ください。

2. 文書埋め込み設定にチェックを付け、[エクスポート]ボタンをクリックする

エクスポートしたい文書埋め込み設定にチェックを付け(下図①)、[エクスポート]ボタンをクリックすると(下図②)、確認ダイアログが表示されます。[はい]をクリックすると検索結果を CSV ファイル形式で出力します。

【文書埋め込み設定一覧画面】



検索結果 CSV ファイルの形式について

CSV ファイル形式は以下のとおりです。

● ファイル名

「bd_embed_doc_[yyyyMMddHHmmss].csv」
([yyyyMMddHHmmss]部分には出力した年月日時分秒がセットされます。)

エンコード UTF-8 (BOM あり)

改行コードLF(ただし、データ内の改行コードはそのまま出力されます。)

- その他
 - データは「 ″ 」(ダブルコーテーション)で囲んで出力します。
 - データ内の「 ″ 」は「 ″ ″ 」にエスケープして出力します。

文書埋め込み設定情報のインポート

文書埋め込み設定 CSV ファイルを取り込み、一括で文書埋め込みの設定ができます。

1. インポートファイルを作成する

インポートファイルは以下のファイル仕様に沿って作成します。

【ファイル仕様】

ファイル名	"任意のファイル名".csv						
項目サイズ	可変長						
文字コード	UTF-8 (BOM 付き)						
区切り文字	「,」 (カンマ)						
囲み文字	「"」(ダブルクォーテーション)						
レコード終端	LF						

NI-	西口夕	ŦΙΙ	北二米九	υV	
No.	項目名	型	桁数	必 須	RP 가능
1	文書番号	文字	30	0	文書登録されている文書の文書番号を記載します。
2	版番号	数 値	_	0	版番号を記載します。
3	帳票 ID	文字	15	0	帳票ID を記載します。
4	文書ファイ ル種別	文字	-	0	文書ファイル種別を記載します。 「公開用ファイル」の場合は、「O1」を記載します。 「表紙」の場合は、「O2」を記載します。 「公開用ファイル+表紙」の場合は、「O3」を記載します。 「公開用元ファイル」の場合は、「O4」を記載します。 「その他関連ファイル」の場合は、「O5」を記載します。
5	連番	数値	-	0	連番を記載します。
6	文書ファイ ル名	文字	255	0	文書ファイル名を記載します。
7	埋め込み方 法	文字	-	0	文書埋め込みの方法を記載します。
8	設定項目名	文 字	200	0	文書埋め込み設定の名称を記載します。
9	埋め込みシ -ト	文字	200	-	データを埋め込むシートを記載します。
10	埋め込み対 象	文字	200	0	埋め込み対象を記載します。 ※埋め込み方法が「2:文字列置換」の場合は置換文字列を記載します。
11	帳票項目名	文字	40	0	帳票項目名を記載します。

ポイント インポートファイル作成時の注意点

CSV ファイルは 1 行目に列タイトル (項目名)、2 行目以降が登録データとなります。

Δ	Α	В	С	D	E	F	G	Н	
1	文書番号	版番号	帳票ID	文書ファイ	連番	文書ファイ	埋め込み方	設定項目名	:
2	ISDOC001	3	ISS_T_002	04	1	危機管理位	1	1	Ç
3	ISDOC001	3	ISS_T_002	04	1	危機管理位	1	2	Ç

- CSV ファイル内にて同一の「文書番号」「版番号」「帳票 ID」「文書ファイル種別」「連 番」「文書ファイル名」が既に存在する場合、エラーが表示されます。
- 該当する文書、文書ファイル、帳票、帳票項目が存在した場合、エラーが表示されます。
- インポートデータに一か所でも間違いがあると、そのファイル内のデータはすべて登録 されません。

2. [取込]をクリックする



3. CSV ファイルを選択し、文書埋め込み設定を登録する

文書埋め込み設定のCSVファイルを[ファイルアップロードエリア]にドラッグ&ドロップすると、 選択したファイルが表示されます。ファイルが正しいことを確認し、[インポート]ボタンをクリッ クします。クリック後、確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 設定が完了すると完了メッセージが表示されます。



No.	項目名	説明
1	画面種別	ボタンをクリックして画面の表示を切り換えます。
2	ファイルアップロー ドエリア	ファイルをドラッグ&ドロップすることでアップロードができます。クリックするとファイル選択ダイアログが開き、そこからアップロードすることもできます。
3	ファイル	選択中のファイル名が表示されます。ごみ箱のアイコンをクリックすることで、選択を解除することができます。
4	インポートボタン	クリックで選択中のファイルから文書埋め込み設定情報を取り込み、設定処理を行います。

書 名:業務デザイナー 機能説明書(文書埋め込み設定)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2023年9月19日

©2023 Unionthink Co., Ltd.